

②齊藤治水翁顕彰碑
治水翁と言われた齊藤裕美の顕彰碑



③びん沼
荒川の河道だった部分



荒川の大改修と治水橋の完成には齊藤裕美の献身的な力が極めて大きかったことから「治水翁」と尊称し、顕彰碑を建立したそうです。

荒川の旧河川であるびん沼は、荒川への通水が遮断され沼地化したことからこの名となったそうです。



④ 佃堤

上流南畑からの流水を防ぐ堤、白井武左衛門が築く



志木市宗岡地区は以前、輪中堤で洪水を防いでいました。佃堤もその一部で上流南畑地区から流下する洪水流を防ぐ目的で築かれたと言われています。



⑤ 新河岸川改修碑

新河岸川沿岸住民を水害から救った治水翁



新河岸川はかつて川越市から朝霞市まで「九十九曲がり」の屈曲を直線化して9kmも短縮し、両岸に28kmの堤防を築きました。ここにも齊藤裕美の功績があります。

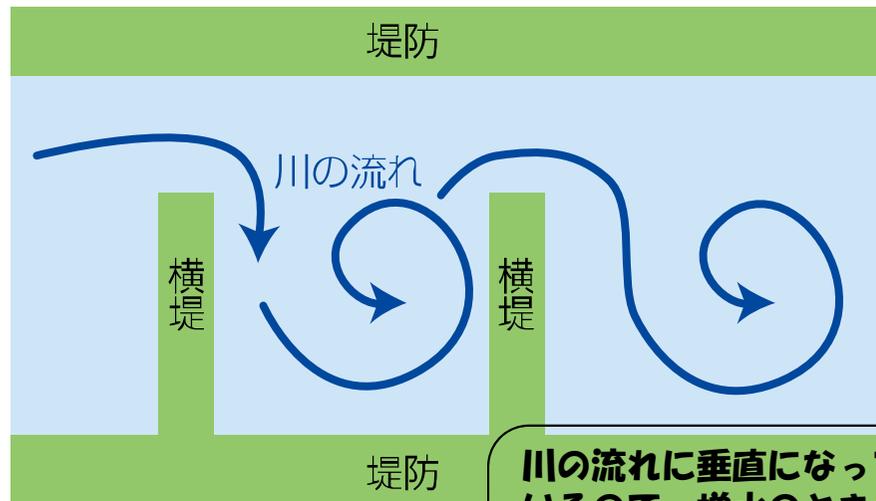


⑥横堤

2008年に土木遺産として選奨された



荒川の特徴である横堤は、堤防より直角に築いた堤防で、これにより遊水効果を高めている。



横堤のイメージ図

川の流れに垂直になっているので、増水するとき水がぶつかり、下流にゆっくり流れていきすぐに増水するのを防いでいます